

アームスタンダード株式会社

ISO認証審査 サービス案内

— 信頼を確かなものに・経営基盤強くするISO認証審査 —

ISO9001 ・ ISO14001 ・
ISO/IEC27001



Service for ISO Certification

認証が拓く、次の未来へ。

ISO認証は、企業の信頼性を高めるとともに、組織の仕組みを整え、持続的な成長へとつなげる“経営を支える仕組み”です。

社会や取引先から「選ばれる企業」であり続けるために。

そして、変化に強い経営基盤を築くために。ISO認証は、未来へ進み続ける力となります。

アームスタンダードが提供する ISO認証審査 サービス

アームスタンダードは、審査を通じて組織の信頼性を高め、第三者の視点から強みや課題への気づきをお届けします。
より良い経営の実現を、ともに目指してまいります。



ABOUT ISO

 ISOは、**175カ国**以上で通用する信頼の証です。

ISO（国際標準化機構）は、世界中の企業や組織が同じ基準で品質や安全性を確保できるように、“国際的な基準”をつくっている機関です。

日本を含む175カ国以上で採用され、国際的に信頼される共通基準として利用されています。

製品規格

製品そのものの性能・サイズ・安全性など、「モノ」に関する基準を定めた規格です。



マネジメントシステム規格

企業の“運営の仕組み”を定めた規格で、品質・環境・情報セキュリティなどを継続的に改善できる仕組みが整っているかを求めます。

ISO
9001

ISO
14001

ISO/IEC
27001

等

TRACK RECORD

 安心の審査実績。**5,500**件超の登録件数。

中小企業を中心に、グループ累計 **5,500** 件を超える登録件数の実績があるから安心。

業種・規模に応じた知見でお客様の持続的な成長を後押しします。

ISO認証登録件数では、グループとして **国内トップクラス（第3位）** の実績を誇ります。



※2025年11月時点



ISO認証を通じて、
より強固な
経営基盤と信頼の構築を実現します。



VALUE

ISO認証には、
多くのメリットが
あります。

信頼性の向上
認証を取得することで国内
外への信頼性が高まります。
公共事業の入札や取引先選
定で優位になり、ビジネス
チャンスが広がります。

生産性の向上
業務フローの改善により、
重複作業・停滞が減り、作業
効率が向上。限られた人員で
も高い成果を出せる生産性の
高い体制が実現します。

業務標準化
業務手順・判断基準を統一し、
作業品質の安定性を確保しま
す。組織としての再現性ある
運用体制を構築できます。

リスク管理の強化
業務上のリスクや潜在的な問題
を体系的に把握でき、予防策を
講じる体制が整います。トラブ
ル防止と事業継続力の
強化につながります。

社員の意識向上
社員が守るべき基準や行動の
軸が明確になります。品質や
安全への意識が組織全体で
統一され、より安定した業務
運営につながります。

Improvement

継続的改善が
“回り続ける組織”へ。



ISOはPDCAサイクル（「P:計画・D:実行・C:確認・A:改善」を
継続的に回す、活動の枠組み）を軸に設計されています。
現場での改善が、品質を磨き、効率化とリスク低減を後押し。

現場から改善し続ける力の先に、持続的に成長し続ける“回り続
ける組織”があります。

memo

ISO認証は、組織運営がISOの定める基準に適合している証明です。

■ ISO認証審査の仕組みとは？

適合と判断された場合…



Certification Cycle

毎年の審査で、信頼と品質をアップデート。

ISO認証は、取得して終わりではありません。毎年の審査を通じて、不適合の早期発見でリスクを低減し、業務改善で効率化を促進。組織の運営を継続的にアップデートすることができます。



初回審査

ISO認証取得にあたり、マネジメントシステムの適用規格の要求事項に対する適合性・有効性を確認します。適合と判断した場合、登録証を発行します。

定期審査

マネジメントシステムが継続的に維持・改善されているかについて確認します。定期審査は、審査サイクルの中で2回実施します。

再認証審査

過去3年間の運用状況について、マネジメントシステムの適用規格の要求事項に対する適合性・有効性を確認します。その後、登録証を更新します。

上記審査のほかに、移行審査や変更審査、フォローアップ審査等があります。

適合・不適合だけで終わらせない、
強みを見つけ組織の成長につながる

ARM Standard の ISO 認証審査。



■ 当社で審査可能なISO規格

ISO9001をはじめとする3規格のISO認証審査を取り扱っています。

ISO9001

品質マネジメントシステム

企業が提供する製品やサービスの水準を一定に整えるための国際規格です。お客様からの要求や法規制に適合したサービス・製品を提供するなど、顧客満足度や信頼性の向上に向けた取り組みを行います。

国内取得企業・組織数
約 **39,000** 件

ISO14001

環境マネジメントシステム

企業の活動、製品及びサービスによって生じる環境への負荷の低減を、持続的に実施するための国際規格です。企業が自ら環境方針、環境目的・目標を制定し、その達成に向けた取り組みを行います。

国内取得企業・組織数
約 **21,000** 件

ISO/IEC27001 (ISMS)

情報セキュリティマネジメントシステム

情報漏洩、改ざん、不正使用などの情報に関連するリスクに対応し、継続的に対応・運用するための国際規格です。情報の「機密性」「完全性」「可用性」をバランス良く維持・改善することが求められます。

国内取得企業・組織数
約 **8,300** 件

※取得企業数参考：ISO Survey 2022, ISMS-AC認証取得組織数推移(2025年12月26日時点)
※当社にて審査できない規格は、関連会社ASRへ審査委託を行います。

■ 当社で審査可能な業界

製造業や建築業、サービス業のお客様を中心に、ISO認証審査をご利用いただいています。

ISO9001 / ISO14001

- 製造業 (金属加工、電気光学装置、樹脂、機械装置 等)
- 建設業 (建築、土木 等)
- 物流・通信業
- 流通・小売業
- IT業
- 金融・不動産業 等

※当社にて審査できない業界・業種は、関連会社ASRへ審査委託を行います。

ISO/IEC27001 (ISMS)

- 全ての業種に対応

業種・地域によって、審査をお受けできない場合がございます。
詳しくは、HPかお電話にてお気軽にお問い合わせ下さい。



アームスタンダードと当グループでは、ISO認証審査サービス（認証コース）を提供しています。
 第三者機関による公正な審査を通じて、企業が国際的な品質・環境・情報セキュリティ基準に
 適合していることを証明します。
 そして、審査を通じて企業の強みや改善点を明確にし、持続的な成長につながる気づきをお届けします。

■ アームスタンダードのISO認証審査が選ばれる理由

アームスタンダードでは、適合・不適合にとどまらない、成長につながる審査を大切にしています。

特長
01

審査に +α の付加価値

ISO
認証審査

+α
(強み)

- 強みや優れた取り組みを記載した
ファインディングシートを発行。
充実点や改善のポイントがわかります。



- 業種や経営方針、現場の運用をよく
理解したうえでの改善点・充実点を提供。
経営に活かすことができます。



特長
02

柔軟 & 現場重視な審査

- 企業が運用しやすい仕組みを尊重
無理な指摘や専門用語を多用した
説明がなく、安心です。



- 現場での対話型の確認を重視。記録作成の
負担削減や組織のプロセス改善に寄与します。



特長
03

スムーズで安心な対応

- 申請はすべてオンラインで
完結。やり取りがラクに。

詳しくは、P9へ

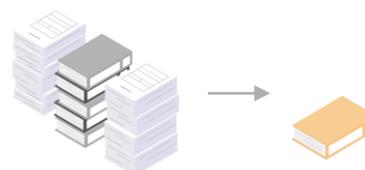


- 審査員教育をしっかり行って
おり、審査員のコミュニケー
ションや段取りも安心です。



- 必要最低限の書類

過剰なマニュアルを要求せず、
書類作成の負担を軽減します。



■ アームスタンダードの審査員

専門性と現場力を兼ね備えた審査員 延べ **485** 名が対応



丁寧な コミュニケーション

わかりやすい説明と誠実な対話で、受審組織様の不安を解消します。

高い専門性と 豊富な業界経験

可能な限り、お客様と近い業界出身の審査員が担当。豊富な業界知識と実務経験を活かした気づきをお届けします。

実務につながる 有効性を重視

ミスではなく改善ポイントに重点を置いた審査を実施。マネジメントシステムが企業の目標達成に寄与しているか確認します。

年4回の審査員教育で、 高品質の審査をお届けします。

審査員に対して、年に4回研修を実施しています。
審査員としての力量を維持するための学習カリキュラムのほか、規格等の最新情報を随時共有。
経験年数にかかわらず、すべての審査員が実務視点の丁寧な審査、前向きな改善提案ができる教育体制を整えています。



interview

企業の成長のパートナーへ — 現場と共に歩む審査員の声 —



審査を、普段の
業務を共有する場へ。

ISO9001・ISO14001・ISO/IEC27001審査員
審査分野：仕入れ販売・広告・人材派遣 等

お客様の負担が少ないスムーズな審査を心がけています。そのために、事前に頂いた資料やホームページ、過去の審査報告書等を確認し、丁寧に準備をしています。審査では、お客様がISOを難しく感じることなく、普段の業務や工夫を自然にお話しただけよう、わかりやすい言葉や、事前の準備で把握した具体的な資料名で確認する等、努めています。審査が、業務を円滑に進めるきっかけになれば幸いです。



業務改善につながる、
実態に即した審査を。

ISO9001・ISO14001 審査員
審査分野：紙・印刷・研究 等

審査では、お客様にとって業務改善につながる場になるよう、形式的な確認ではなく、実際の運用状況を丁寧に確認することを心がけています。その際には、ISO独特の用語にこだわることなく、わかりやすい言葉で説明・確認し、否定ではなく質問での「対話」を大切にしています。改善点は、協力的な姿勢でお伝えし、審査を前向きに活かしていただけるよう努めています。

■ 審査満足度

満足度で証明する、確かな審査品質。

審査後アンケートでは、

46% が **とても満足**、

54% が **満足** と回答し、

お客様満足度100%を達成しています。



審査対応では、特に下記の点において高い評価をいただいています。

☑ 審査当日のスムーズな進行や対応

☑ 審査員のビジネスマナー

☑ 事業分野の深い理解

※アームスタンダード審査後アンケート 2025年6月時点

■ 当社を選ばれるお客様

中小企業の声に応えるISO認証審査



実際の現場をきちんと見てほしい。

審査では、現場での確認を重視しています。現場インタビューや運用確認に十分な時間を確保できる審査スケジュールを組んでいます。



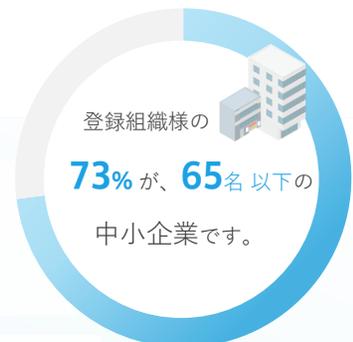
適正価格で、ISO認証審査を受けたい。

グループとして全国5,500件・設立25年の認証実績、ノウハウで効率化された審査体制で、品質とコスト削減の両立を実現しています。



せっかく受けるなら、効果的なISOにしたい。

審査報告書に加え、ファインディングシートをご提供することで、強みや優れている取り組みがわかります。また、現場に即した審査により、実態に合った持続可能な改善を推進します。



■ 65名以下 ■ 66名以上
※グループ登録組織情報
2025年10月時点

■ 登録マーク・登録証



MIERS

ISO認証審査の申請・手続きを全てオンラインで完結



MIERS (ミエルス) は、審査の準備のほか、現在および過去の審査結果から、将来の審査プログラムまで、全体が「見える」WEB手続きシステムです。

弊社にて認証コースをご契約しているすべてのお客様が無料でご利用いただけます。

認証サービスの見える化

WEB画面上で、審査手続きの進捗状況や、1サイクル3年間の審査計画等の閲覧ができます。

情報安全性向上

審査資料はWEB上でアップロード、ダウンロードできるため、機密書類をメールに添付するリスクがなくなります。

WEBで簡単お手続き

審査計画の確認や登録情報の変更などの手続きがWEB上でできるため、メールや書類での煩雑な手続きがなくなります。

MIERS で実現する3つの「見える」

3年間の審査計画

発注年度	審査日程	審査人日	適用規格
株式会社ABCDE	2023/12/22 - 2023/12/23	1.5	ISO 27001:2014 (ISO/IEC)

チーム編成

氏名	役別	ステータス
奥田 太郎	チームリーダー	登録済

「サービスプラン」として、再認証審査、定期審査①、定期審査②を1サイクルとした3年間の審査プログラムが表示されます。審査日程、訪問サイトと配分されている工数、審査チーム（次回審査分）の予定確認ができます。

審査工程

▼ 2019年 第1-2回 定期及び変更審査 **編成済**

※審査資料は最終締切日まで提出してください。

予定

2018年12月より

- ARMS サービスプランの作成
- お客様 サービスプランの合意

お客様が「いつ」までに「どの資料」を提出する必要があるのかなど、審査までのスケジュールや審査プロセスの進捗状況を確認することができます。

過去の審査実績

決定通知書類

▼ 2025年 第3回 再認証審査 **確認済**

ファイル情報

ファイル名
完成品報告書 株式会社ABCDE様_QMS再認証審査報告書
決定通知書 株式会社ABCDE様_決定通知書.pdf

登録証情報確認

※登録証が先行される審査の場合は、登録証が郵送されました。

審査関連資料（計画書・報告書等）のやり取りは全てWEB画面を通じて行います。過去の審査の記録（是正処置・報告書・決定通知書）も3年間分確認することができます。

MIERS で、
審査手続きが
もっと簡単に。

資料の提出



登録情報の
確認・変更依頼



審査内容の
変更申請



計画書・報告書等の
ダウンロード



登録証の納品



審査員
情報の確認



お問い合わせ



例えば、このようなお悩みを解決できます

Before

変更の度にお問い合わせ。
現在の登録情報も昨年の審査記録を
引っ張り出して確認。



認証機関とはメールでやり取り。
資料をファイルで送るのが面倒。

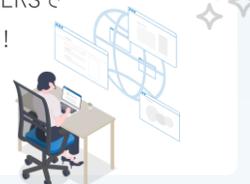


審査がどこまで進んでいるのか、
よく分からない。
本当に進んでいるか心配。



After

自社の登録情報はいつでも確認可能。
登録情報の変更もMIERSで
スピーディーに申請！



資料の提出から登録証の受領までを
MIERSで一元管理。
メールを探す手間も削減！



審査や手続きの進捗が
リアルタイムでわかって安心。
次の工程もわかって便利！



初めてISO認証審査に取り組むお客様へ

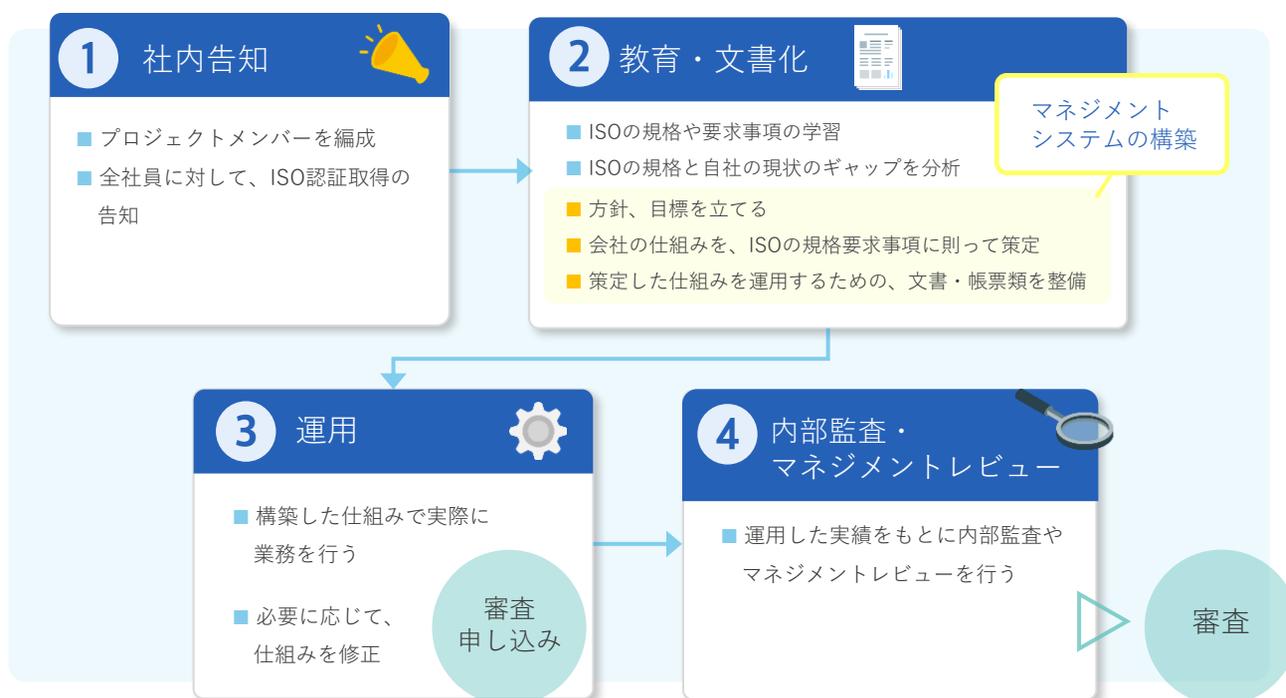
ISO認証を取得するためにはどのようなことが必要なのかが曖昧なお客様へ、認証を取得するまでの準備や、認証審査の流れをご紹介します。

■ ISO認証を取得するには？

ISOの要求事項に則った会社の仕組み（マネジメントシステム）の構築・運用とISO認証審査の受審が必要です。



■ ISO認証審査を受審するまでの流れ



お申込み時には次の書類のご提出をお願いしております

新たにご記入いただく書類は、★印の 4つの書類のみです。※④および⑤につきましては、該当する場合のみ提出をお願いしております。

- ① コース選択申込書 (★)
- ② マネジメントシステム審査申込書 (★)
- ③ 最新版マネジメントシステムマニュアル（組織図含む）のコピー
- ④ 組織が受けた苦情およびその処置のコピー
- ⑤ 登録範囲を特定する資料（会社パンフレット・製品カタログ等）
- ⑥ 【ISMSのみ】適用宣言書のコピー
- ⑦ 【ISMSのみ】組織の事業および、IT環境確認書 (★)
- ⑧ マネジメントシステム審査申し込み追加確認書 (★)



提出書類は、お申込み時に営業担当より別途メールにてご案内いたします。

お申込みは、ホームページ上のフォーム記入のみで完了です！

アームスタンダード公式キャラクター アームくん



■ ISO認証審査 受審の流れ

ホームページから
簡単にお申し込みができます！



STEP
01

お申し込み・書類の提出

認証コースのお申し込みが決定次第、P11の①~⑦の書類を提出していただきます。

STEP
02

契約書の取り交し

書類を提出し契約内容をご確認いただき、契約書の取り交しを行います。
その後、⑧の書類を提出していただきます。

STEP
03

審査日程・チーム編成のご連絡

審査チームを編成し、文書審査・現地審査を一貫して担当する責任体制を取ります。

約1ヵ月

STEP
04

初回審査（ステージ1）

文書審査

書類を確認しつつ、構築されたマネジメントシステムがISOの要求事項に沿って作成されているか、事前に申請した認証範囲に対して適切かを確認します。

現地審査

文書審査で確認した事項を現地で実態と照らし合わせて、適切かを確認します。
また、ステージ2の準備ができていないかも確認します。

STEP
05

修正処置

ステージ1審査で受けた指摘を軸に、マネジメントシステムの見直しおよび改善を行っていただきます。

約3ヵ月

約6ヵ月

STEP
06

初回審査（ステージ2）

現地審査

現地において、経営層や管理責任者、現場責任者等、広く対象者と面談、及び記録の確認をし、認証登録を推薦できるかについて審査します。

STEP
07

是正処置

ステージ2審査で受けた指摘を軸に、不適合に対してのマネジメントシステムの見直しおよび改善を行っていただきます。その後、審査員による確認で指摘がなければ、是正処置が完了します。是正処置完了後、認証判定へ進むことができます。

約2ヵ月

STEP
08

認証判定・登録

是正処置が適切に取られたことを確認後、審査報告書および審査で収集した関連情報に基づき、認証判定会議において、認証の可否が判決されます。
認証が決定された後、登録証を発行します。

審査後
約1ヵ月



認証機関の変更をお考えのお客様へ

ISO認証を既に取得しており、認証機関の変更をお考えのお客様へ、認証を変更する（移転）メリットや、変更までの手続き・流れをご紹介します。

■ 認証機関の移転とは？

今持っている認証の有効性を維持したまま、認証機関を変更することです。

- ✓ 登録証の有効期限は変わりません。
- ✓ 移転費用は掛かりません。
- ✓ 審査サイクルは変わりません。
- ✓ 移転時には審査はなく、書類の提出のみです。



■ 移転は、審査の内容や審査に係る工数を改善するチャンスです

審査費用の見直し	自社に合ったサービスの選択	審査対応の効率化	審査内容のマンネリ打破
年々上がる審査費用の見直しに 	ニーズに合った審査ができる認証機関をチョイス 	認証機関とのやり取りや申請・提出をもっとラクに 	新しい視点で、仕組みやプロセス、管理等をチェック

お申込み時には次の書類のご提出をお願いしております

新たにご記入いただく書類は、★印の 4つの書類のみ です。

- ① コース選択申込書 (★)
- ② マネジメントシステム審査申込書 (★)
- ③ 最新版マネジメントシステムマニュアル（組織図含む）のコピー
- ④ 組織が受けた苦情およびその処置のコピー
- ⑤ 登録証（あれば付属書含む）のコピー
- ⑥ 初回/直近の再認証審査以降の審査報告書のコピー
- ⑦ 不適合があれば、是正処置の記録および是正処置完了の記録
- ⑧ 直近での指摘内容が分かる資料
- ⑨ 【ISMSのみ】適用宣言書のコピー
- ⑩ 【ISMSのみ】組織の事業および、IT環境確認書 (★)
- ⑪ マネジメントシステム審査申し込み追加確認書 (★)



提出書類は、お申込み時に営業担当より別途メールにてご案内いたします。

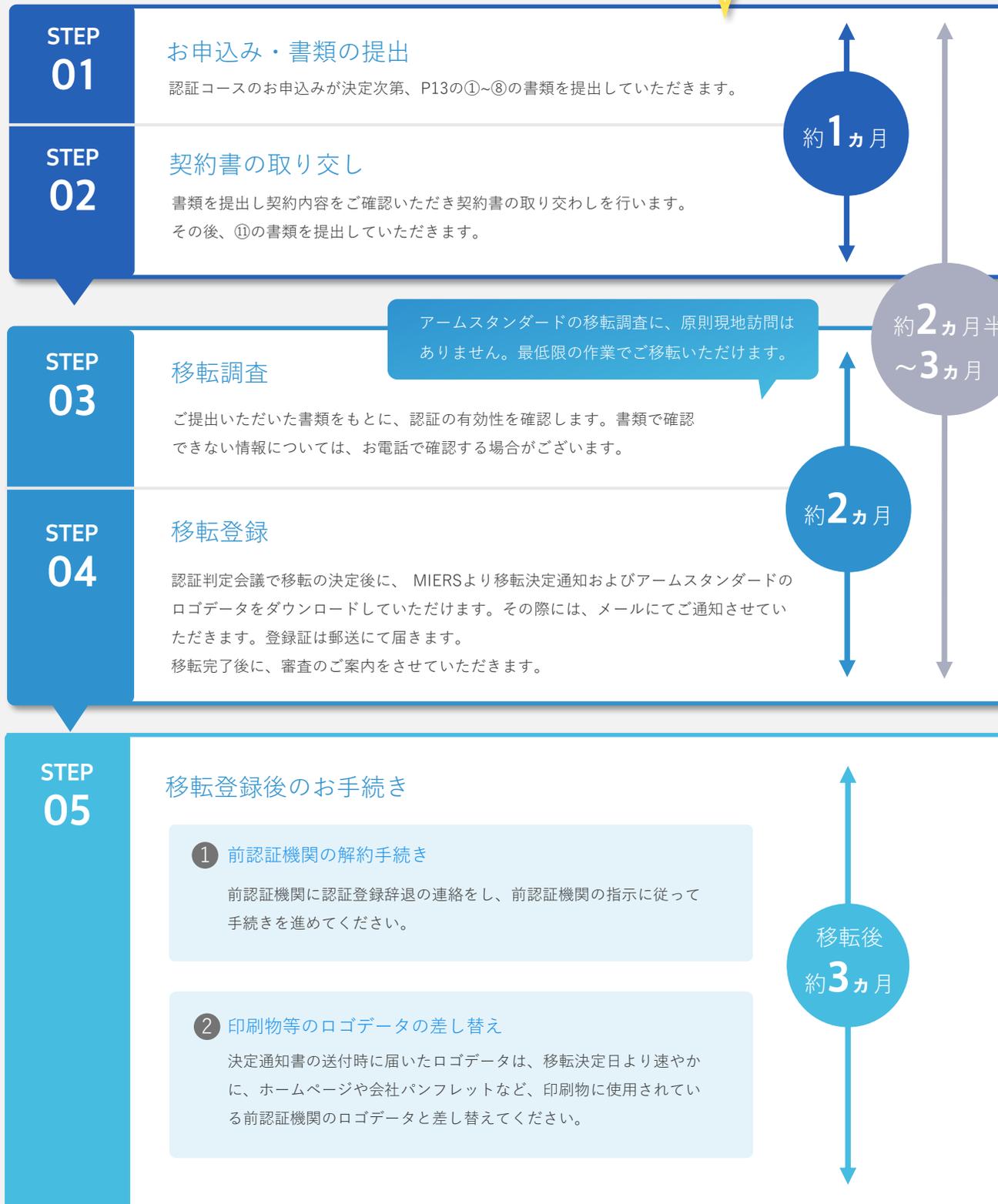
お申込みは、ホームページ上のフォーム記入のみで完了です！

アームスタンダード公式キャラクター アームくん



■ ISO認証審査 移転の流れ

ホームページから
簡単にお申し込みができます！

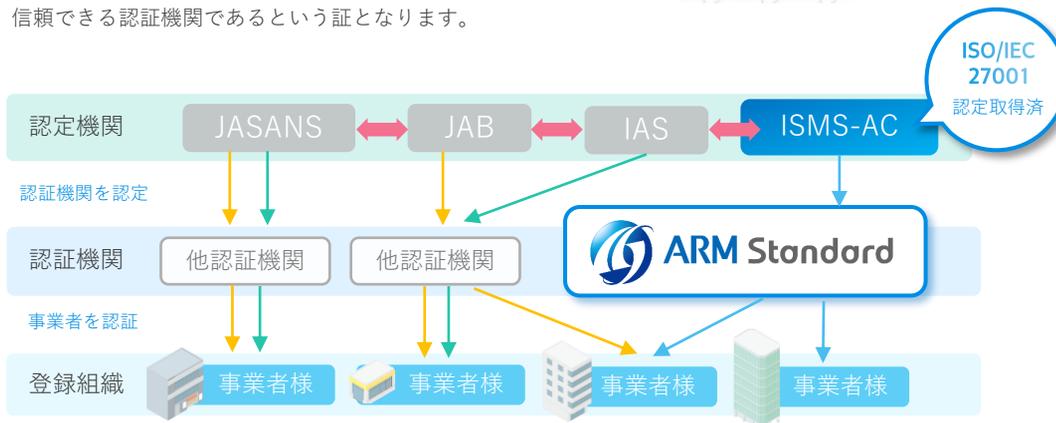


移転後は、引き継いだ審査サイクルへ

もっと詳しく知りたい方へ 🔍

アームスタンダードは、
認定機関ISMS-ACに認定された認証機関です。

ISO認証機関は、企業や組織がISO規格に適合しているかを審査し、
認証を発行する機関です。認定機関は、認証機関を評価・認定し、
認証機関の信頼性を保証しています。認定を受けた認証機関は、
信頼できる認証機関であるという証となります。



◀▶ 相互認定 ※認定機関同士は、世界の認定機関を統括する国際機関である国際認定フォーラム（IAF）が定める相互認定協定（MRA）に署名しています。これにより、認証の信頼性は世界共通となります。

認証機関には、できること・できないことがあります。

できること

- ISO規格に基づく審査を行う
- 登録証を発行する
- 定期的な維持審査を実施する
- 改善点を指摘する
- 認証の移転手続きを受け付ける

OK

できないこと

- コンサルティングや指導
- 認証取得を保証する
- 認定機関の役割を担う

NG

公正・公平な審査体制で、企業価値を守ります

アームスタンダードでは、審査の透明性と信頼性を徹底するため、コンサルティング業務を行っている方は審査員として採用していません。さらに、登録企業との健全な関係を維持するため、審査員の前職企業に対する審査は退職後2年間はアサインしないルールを設けています。利益相反のない、公正な審査をお約束します。

実際のISO認証審査で実施する内容の一部をご紹介します。

トップマネジメントインタビュー

経営層の方針、目標設定、リーダーシップの発揮状況を確認します。

メリット

外部ステークホルダーに対して、経営層の責任ある姿勢を示す証拠となります。

部門・プロセスの審査

各部門の業務プロセスや役割分担、規格への適合状況を確認します。

メリット

現場レベルでの改善点を把握し、部門ごとのパフォーマンス向上につなげます。

管理責任者等へのインタビュー（マネジメントシステム全般の審査）

ISO運用の責任者に対し、役割遂行状況や改善活動の進捗を確認し、方針・目標・内部監査・是正処置など、システム全体の有効性を評価します。

メリット

責任体制の明確化と改善活動の加速につながります。仕組みの有効性を評価し、気づきを届けることで、仕組みを客観的に改善できます。

サイトツアー

オープニング ミーティング

クロージング ミーティング

定期・再認証審査の流れ（例）



… MIERS上で対応可能な工程です。



よくある質問

審査について

Q 審査にかかる日数と料金について教えてください。

A 貴社の活動内容等、諸条件により日数は変動いたします。また、活動内容や人数、事業所の追加、規格改定等により条件が変更となり、審査日数が追加された場合には、審査料金も変更しますので、追加料金が発生します。詳しくは、営業担当までご連絡ください。

Q 認証のサイクルは、どのようになりますか？

A 36ヵ月（3年間）で、再認証審査・定期審査①・定期審査②を1サイクルとなります。また、以降も同様のサイクルでのご対応となります。

Q 「初回審査」とは1回限りですか？

A はい。ISOを初めて取得される場合に発生いたします。再認証や移転の際には発生いたしません。

Q 一部の部門や工場のみで、ISO認証を登録することは可能ですか？

A はい、ISO認証の登録範囲は組織側が決定することができ、一部に絞っての登録も可能です。お申込み時に登録範囲の妥当性について確認させていただきます。

Q 製品・サービスを限定して認証を受けられますか？

A はい、登録範囲を限定して取得することは可能です。その場合、その旨がわかるような登録証の文言となります。製品規格のように、製品自体や製品の包装などに認証を使用することはできません。

Q 登録証の発行にはどれくらいかかりますか？

A 審査終了後、2ヵ月程を目安に郵送でご案内しております。
なお、登録証が必要となる期日がございましたら、審査スケジュールの調整など対応いたしますので事前にご連絡ください。

Q 認証機関のブランドや認証マークに価値の差はありますか？

A いいえ。認定機関同士は相互認定協定（MRA）に署名しており、認定機関が承認した認証機関において価値の差はありません。ただし、企業によっては取引先から特定の認定機関や認証機関による認証を求められる場合があります。

Q ISO認証の取得や継続にあたり、コンサルティング業務やコンサルティングの紹介はしていただけますか？

A 弊社は認証機関であるため、コンサルティング業務は行っておりません。
また、利害抵触の関係から、コンサルティングサービスの紹介は承っておりません。

Q 解約時に、解約料金はかかりますか？

A はい。解約時期やお支払方法によっては、別途料金が発生する可能性があります。詳しくは営業担当までご連絡ください。

移転について

Q 現在他社で認証を受けていますが、認証機関の変更は可能ですか？

A はい、認証機関の変更は可能です。定期審査・再認証審査どちらのタイミングでも対応いたします。

Q 移転手続きでは、登録証の有効期限や審査サイクルは変更になりますか？

A いいえ、登録証の有効期限や審査サイクルは、引き継ぐことができます。

Q 移転手続きをした場合、登録証はどのようになりますか？

A 現在お持ちの登録証の内容を引き継いだ登録証を弊社より発行しお送りいたします。

弊社からお送りする登録証に記載の有効期限は、現在のお持ちの登録証と原則同じとなります。

なお、移転手続きのみでは現在の登録証は無効にならないため、移転登録完了後（弊社の登録証がお手元に届いたタイミング）に、前認証機関との契約をご解約していただく必要がございます。ご解約いただいた後、前認証機関が発行した登録証が失効になります。詳しくは、P14をご参照ください。

Q 移転の申込みはいつまでにしなければならないですか？

A 移転登録までに3ヵ月程度、移転後の審査員アサインや審査日程の調整等に1ヵ月程度いただくため、次回審査の『4ヵ月前』までにはお申込みをお願いしております。なお、お申込みが早いほど、審査員のアサインや日程調整をスムーズに進めることが可能です。

Q 現在と同じ時期に審査を受けることはできますか？逆に、変更することはできますか？

A はい、同じ時期に審査を受けることも、審査時期を変更することも可能です。ただし、条件によっては対応できない場合がございます。詳しくは営業担当までご連絡ください。

Q 移転の際、現在の認証機関に解約の連絡をするタイミングはいつが適切ですか？

A 弊社と契約後3ヵ月以内に、お客様ご自身でのご連絡をお願いしております。なお、解約につきましては、弊社への移転登録が完了した後にお願いいたします。

Q 移転時に費用は発生しますか？

A いいえ、移転にかかる費用は発生しません。

Q 審査員の交通手段はなんですか。また、送迎の必要はありますか。

A 原則審査員自身で確保するので不要です。



アームスタンダードのサービスにつきまして

弊社のサービスはプロセスやシステムの改善のための以下のような一般的な情報を提供しております。

- 認証基準の意味及び意図の説明
- 改善の機会の特定
- 関係する理論、方法論、技術、又はツールの説明
- 機密情報でない、関連するベストプラクティスの情報共有
- 審査を受けるマネジメントシステムの範囲にない、その他のマネジメントシステムの側面

アームスタンダード株式会社



アームスタンダード 株式会社

〒103-0012

東京都中央区日本橋堀留町1-10-15 JL日本橋ビル 1F

営業：03-3666-8814 FAX 03-3666-8752

E-mail：contact@armstandard.com

HP <https://www.armstandard.com/>

ARMS-SL122 (20260114)